

芸工祭に参加「SAKURADA ネバーランド」



校友会では、9月19日(土)、20日(日)に開催された東北芸術工科大学の大学祭「芸工祭」に出展しました。卒業生に再度、母校に足を運んでもらう機会、母校における作品発表の機会、そして在学生との交流の機会をひとつでも多く増やしていくために計画した事業で

す。今年は、校友会コーナーを「SAKURADA ネバーランド」と銘打ち、9名の卒業生が作品の展示販売を行ったほか、スペシャルイベントとして「チャリティーオークション」を開催し、卒業生や在学生の作品や山形にちなんだ権利品をオークション形式にて販売しました。ま

た、懇親会では、卒業生同士の親睦と在学生や一般来場者の方々と交流し大いに盛り上がりました。校友会は、このような機会をとおして、皆さんのネットワークが広がっていくことを望んでいます。今後も校友会活動へのご理解、ご協力の程よろしく申し上げます。

卒業生9名が展示販売、活動紹介

卒業生出展スペースでは、作品展示やその販売、企業でのプロジェクト紹介や営業活動、募集活動など、“卒業生の今”を紹介しています。在学生や来場者との交流を図り、お互いに刺激を受けながら、これを切っ掛けにして商談が成立すること。卒業生同士の共同事業やコラボレーション作品が生まれること。そんな「チャンス場」の提供を目指しています。9名が参加し陶磁器や手作り雑貨、金属小物などの展示販売が行われたほか、『美術・デザインを学んで生き方いろいろ』と題したシンポジウムも開催されました。誤解されがちな美術・デザイン大学のイメージですが、多くの方に本当の意味を知ってもらうため、美術講師やデザイナーとして活躍する5名を招き、大学で得たことが仕事や生活でどのように活かしているのかを、実例を挙げてお話いただきました。

【出展者紹介】

- 喜早洋介／日本画(3期生) 「やまがた芸術倶楽部」主宰シンポジウム
- 酒井崇全／工芸[陶芸](5期生) 陶磁器の展示販売
- 千種伸宜／日本画(7期生) 日本画作品展示
- 土屋裕香／生産デザイン(9期生) 手づくり雑貨販売
- 齋藤圭介／グラフィック(10期生) ポストカード・CD等の販売
- 伊藤仁美／美術史・文化財保存修復(12期生) ポストカード作品販売
- 海藤美穂／生産デザイン(12期生) ポケットピザの販売
- 須藤光和／洋画[版画](12期生) 版画・ポストカード展示販売
- 星川香理／工芸[金工](13期生) 陶器・金属小物作品販売

